

報道関係者 各位

2015年10月9日  
国立大学法人 東京農工大学

## 産学協創による新規教育プログラム発表のご案内

### 産学協創型教育プログラム“グローバル・アカデミー”の展開 with イオンアグリ創造 × 清水建設 × 日立ソリューションズ

国立大学法人東京農工大学（学長：松永 是、本部：東京都府中市）は、日本のプレゼンス向上に貢献し得る理工系グローバルエリート育成をめざし、下記三社とともに東京農工大学グローバル・アカデミーを立ち上げました。

- ・イオンアグリ創造株式会社（本社：千葉県千葉市、代表者：福永庸明）
- ・清水建設株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：宮本洋一）
- ・株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：佐久間嘉一郎）

本プログラムは、対象となる約 50 名の学生の国際事業開発力向上を目的に、東京農工大学と三社の産学連携の取り組みにより、10～12月までの計6回の授業として行われるものです。各社から提示された社会課題に関するテーマに対し、複数名の学生で組織されたチームが、テーマに関するアイデアや課題解決の方法をまとめて発表します。

つきましては、後述のように、10月17日（土）より各企業によるレクチャーを開始しますので、本プログラム取材いただければ幸甚に存じます。

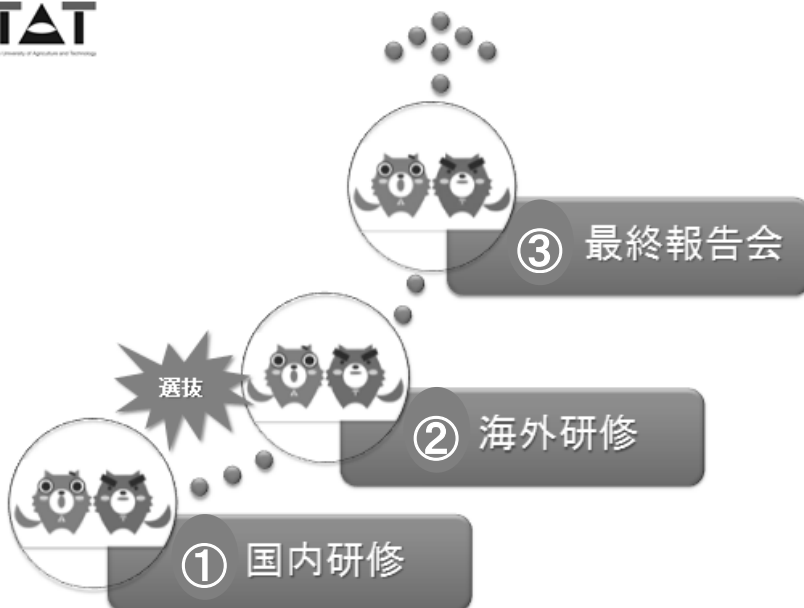
#### 1. 本プログラムの特長

本プログラムの特長は、上記三社のテーマに対し、教育的観点と事業的観点と双方の観点から成果を創出することにあります。具体的には、教育的観点としては「グローバルエリートとしての思考構築」を、事業的観点としては「各企業の事業創出」をめざすもので、産学連携により広く展開されているPBL（Project Based Learning）を進化させた「産学協創型教育プログラム」です。

	大学	企業
重視する観点	教育的観点	事業的観点
ゴール	思考（創造的・多面的・学際的）構築	事業創出
協創の意義	農工大の研究や専門性が、実社会、実事業とどのようにつながり得るのかをリアルな課題で思考することができる	企業内での検討では創出し得ない斬新かつユニークなアイデア創出が期待できる

つまり、思考構築と事業創出とを同時にめざすことにより、学生自身への教育的意義が高まるだけでなく、企業内では達成し得ない斬新なアイデア創出にもつながる可能性があるという点において、産学協創による新たな教育プログラムであると言えます。

## 2. プログラム全体像



①国内研修では、グローバルエリートに必要なグローバル・コミュニケーション力および新規国際事業開発力の育成をめざします。

(※下記に詳細を記載)

<選抜>

②選抜された学生は、スタンフォード大学の独立研究所であるSRIインターナショナルに派遣され、イノベーション創出について更なる知見を深めます。

(平成28年2月中旬)

③活動の成果を最終報告会で発表します。

(平成28年3月24日)

### ①国内研修スケジュール (いずれの日時も取材いただけます)

日時	内容	場所
10/17 (土) 13:00-17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>各企業によるレクチャー</li> <li><b>イオンアグリ創造</b></li> <li><b>「食のグローバルG. A. P.」</b></li> <li><b>清水建設</b></li> <li><b>「自然共生」</b></li> <li><b>日立ソリューションズ</b></li> <li><b>「ライフスタイルイノベーション」</b></li> <li>思考構築</li> <li>ブレインストーミング</li> </ul>	東京農工大学府中キャンパス 第一講義棟 22
10/31 (土) 9:00-17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業開発プロセス</li> <li>コンセプトメイキング</li> </ul>	東京農工大学小金井キャンパス 12号棟 L1213
11/7 (土) 9:00-15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>多角的思考</li> <li>アイディアの質の向上</li> </ul>	東京農工大学小金井キャンパス 12号棟 L1213
12/12 (土) 9:00-10:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表会</li> </ul>	東京農工大学小金井キャンパス 12号棟 L1213

※初回の10月17日は、実際の教育活動の様子を公開(13:00-17:00)させていただくほか、担当教員より内容に関するご説明会を開催(15:30~)させていただきます。

つきましては、ご多忙中恐縮ですが、記者の皆様方に御案内申し上げます。ご出席いただける場合は、別紙「取材申込書」にて10月16日(金)12時までに、FAXにてお申し込み願います。

## ■グローバル・アカデミー発表概要説明会■

○日 時：平成27年10月17日（土）13時00分～17時00分

内容説明を15：30～を予定しております。

※報道受付は、会場入口にて12：30より行います。

※13時00分～17時00分に授業公開も行います。

○場 所：東京農工大学 府中キャンパス 第一講義棟 22番教室  
〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8

JR中央線「国分寺駅」下車、南口2番乗場から「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分「晴見町」バス停下車

京王線「府中駅」下車、北口バスターミナル2番乗場から「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約7分「晴見町」バス停下車



○発表案件：『産学協創型教育プログラム“グローバル・アカデミー”の展開  
with イオンアグリ創造 × 清水建設 × 日立ソリューションズ』

○出席者：東京農工大学	大学教育センター長 理事（教育担当）・副学長 大学教育センター 准教授	國見 裕久 岩田 陽子
イオンアグリ創造	人事総務部長 営業担当 品質管理担当	上條 正文 川上 英道 増田 みづ紀
清水建設	人事部主査 自然共生事業推進室グループ長	竹内 秀夫 八塩 彰
日立ソリューションズ	ダイバーシティ推進センター長	小嶋 美代子

※本件ご案内は、文部科学記者会、府中市政記者会加盟各社様及び本学を取材いただきましたご担当者様へお送りしています。

◆本件に関する問い合わせ◆

東京農工大学 学務部 教育企画課

TEL：042-367-5882 E-mail：[kkikaku@ml.tuat.ac.jp](mailto:kkikaku@ml.tuat.ac.jp)

東京農工大学 学務部 教育企画課 行

(FAX: 042-367-5557)

## 取材申込書

会場の準備の都合上、ご出席いただける場合は、10月16日(金) 12時までに  
FAX送信くださるようお願い申し上げます。

貴社名	
ご所属	
お名前	同行人数：
電話番号	
FAX番号	
E-mail	
掲載予定媒体	
連絡・通信欄	

※ ご記入いただきましたご連絡先等は、本件の管理のみに使用し、他の目的には使用しません。

東京農工大学 学務部 教育企画課

TEL : 042-367-5882 E-mail : kkikaku@ml.tuat.ac.jp